

東京オペラシティ アートギャラリー 「project N」第100回展 開催のご案内

東京オペラシティアートギャラリーは、1999年の開館年より若手平面作家を個展形式で紹介する展覧会シリーズ「project N」を年4回ペースで開催してきました。若手作家の登竜門として、また生まれつつある「進行中」の美術をビビッドに伝える場として、大きな役割を果たしてきた「project N」が、この秋「project N 100 富田正宣」展をもって、100回目の開催を迎えます。

難波田龍起の遺志を継いで

project N は、当館収蔵の寺田コレクションの中心作家である画家・難波田龍起(1905-1997)の、若い画家たちにもっと発表の場を与えて応援したいという遺志をうけ、同氏の文化功労者年金をもとに、5年間実施を目途に1999年にスタートしました。

その後も、同氏の遺志をさらに引き継ぎ、現代美術の保護、育成を期して継続され、現在まで25年にわたり若手平面作家の制作、展示活動を支援し、その紹介に努めてきました。

記念すべき第1回の「project N 01 南川史門」では、プレスリリースにて展覧会名称の由来を以下のように説明しています。project N の「N」は難波田のイニシャルなのです。

東京オペラシティアートギャラリーとして、より広い視野のもとで「現在の多様な美術表現」を紹介するため、企画展と常設展だけでは捉えきれない、まさに「進行中」のこれからの美術を紹介してゆくことを目的としています。

そのため、「進行中」という意味合いをもつ「project」に、難波田龍起氏のイニシャル「N」を合わせ、このシリーズの名称としています。

キュレーターの眼と若手作家の挑戦

project N で紹介する作家の選定は、当館キュレーターがフィールドワークや Web 上でのリサーチなどで注目すべき作家を見つけ出すことから始まります。ときには作家のアトリエを訪ね、制作とそれを支える思考についてヒアリングを重ね、推薦する作家を絞り込み、さらに年ごとの外部有識者による選考を経て、紹介する作家が決定します。

会場となるコリドールは幅 3.5m、全長約 40m の長大な空間。「引き」がとれない分、一直線に延びる空間の特性を生かし、最長 40m の1枚壁、総延長では 70m 近い壁面を自作で構成するプロセスは、若手作家にとって極めてチャレンジングな試みとなります。

これまで25年にわたり多くの作家をご紹介してきた project N。そこからは、内外美術館での個展、作品集の刊行、メガギャラリーとの契約など、大きな飛躍を遂げる作家たちが輩出しています。引き続きフレッシュな若手平面作家を紹介し、アートシーンにおける役割を果たしてまいります。これからも project N にご注目ください。

お問合せ 東京オペラシティ アートギャラリー 【広報】市川靖子、吉田明子
Tel: 03-5353-0756 Email: ag-press@toccf.com

project N 100 富田正宣

2025年10月24日[金] -12月21日[日]

主催：公益財団法人 東京オペラシティ文化財団

富田正宣は、大小の点の集積で抽象絵画を制作します。そのプロセスは、人間の日々の営み、そして言語に対する独特の知的洞察に裏打ちされて進行します。そのことによって富田は、凝縮したマチエールと、存在としての強度を合わせ持つ一つの構造体を生み出すことに成功しています。

その作品は、ときにユーモラスな雰囲気を含みながら、観る者の眼と心を魅了してやみません。内外で評価の高まる作家の、期待の展示です！



富田正宣《掩蔽 / occultation》2022 photo: 岡野圭 ©Masanori Tomita, Courtesy of KAYOKOYUKI

project N 歴代展示作家

1999年

001 南川史門

2006年

024 小林 浩
025 ヒラタシノ
026 山川勝彦
027 山内崇嗣

2013年

051 阿部未奈子
052 秋山 幸
053 池平徹兵
054 大垣美穂子

2020年

078 今井 麗
079 糸川ゆりえ
080 守山友一朗

2000年

002 荻野僚介
003 今野尚行
004 佐佐木 誠

2007年

028 富倉崇嗣
029 須藤由希子
030 田尾創樹
031 山口聡一

2014年

055 大田黒衣美
056 三井淑香
057 糸川彩生
058 高島依子

2021年

081 小瀬真由子
082 松田麗香
083 衣川明子
084 山下紘加

2001年

005 蛭名優子
006 高橋信行
007 北浦信一郎
008 今澤 正

2008年

032 名知聡子
033 長井朋子
034 近藤恵介
035 ましもゆき

2015年

059 河合真里
060 富田直樹
061 西村 有
062 鈴木星亜

2022年

085 水戸部七絵
086 諏訪未知
087 黒坂 祐
088 葦原蓉子

2002年

009 田中栄子
010 英 裕
011 大塚泰子
012 小木曾瑞枝

2009年

036 原 良介
037 阿部岳史
038 山下美幸
039 住田大輔

2016年

063 金子 拓
064 タナカヤスオ
065 児玉麻緒
066 村上 早

2023年

089 川人 綾
090 山口由葉
091 小林紗織
092 土井沙織

2003年

013 西澤千晴
014 井上 実
015 牧谷光恵

2010年

040 熊谷直人
041 喜多順子
042 川見 俊
043 河井美咲

2017年

067 田中 彰
068 森 洋史
069 三瓶玲奈

2024年

093 宮林妃奈子
094 大城夏紀
095 田口 薫
096 ナカバヤシアリサ

2004年

016 山中美央子
017 東亭 順
018 高橋将貴
019 小西真奈

2011年

044 吉田夏奈
045 クサナギシンペイ
046 石井 亨
047 上西エリカ

2018年

070 宮本穂曇
071 平子雄一
072 木村彩子
073 中村太一

2025年

097 福本健一郎
098 楊 博
099 大久保紗也
100 富田正宣

2005年

020 馬場 恵
021 中岡真珠美
022 高木紗恵子
023 森本太郎

2012年

048 佐藤 翠
049 関口正浩
050 榎木陽子

2019年

074 大和美緒
075 衣 真一郎
076 末松由華利
077 山田七菜子

2026年

101 岩崎奏波

これまでの project N より



2002 年度「12 小木曾瑞枝」
アーティスト・トークの様子



2004 年度「19 小西真奈」
出品作《バドミントン》2004



2010 年度「44 吉田夏奈（康夏奈）」



2011 年度「45 クサナギシンペイ」



2015 年度「61 西村 有」
出品作《抜け道》2015



2018 年度「71 平子雄一」



2018 年度「74 大和美緒」



2022 年度「88 荃原蓉子」 photo: 木奥恵三